

# 带状疱疹の痛みの治療 ～早期対応の重要性～



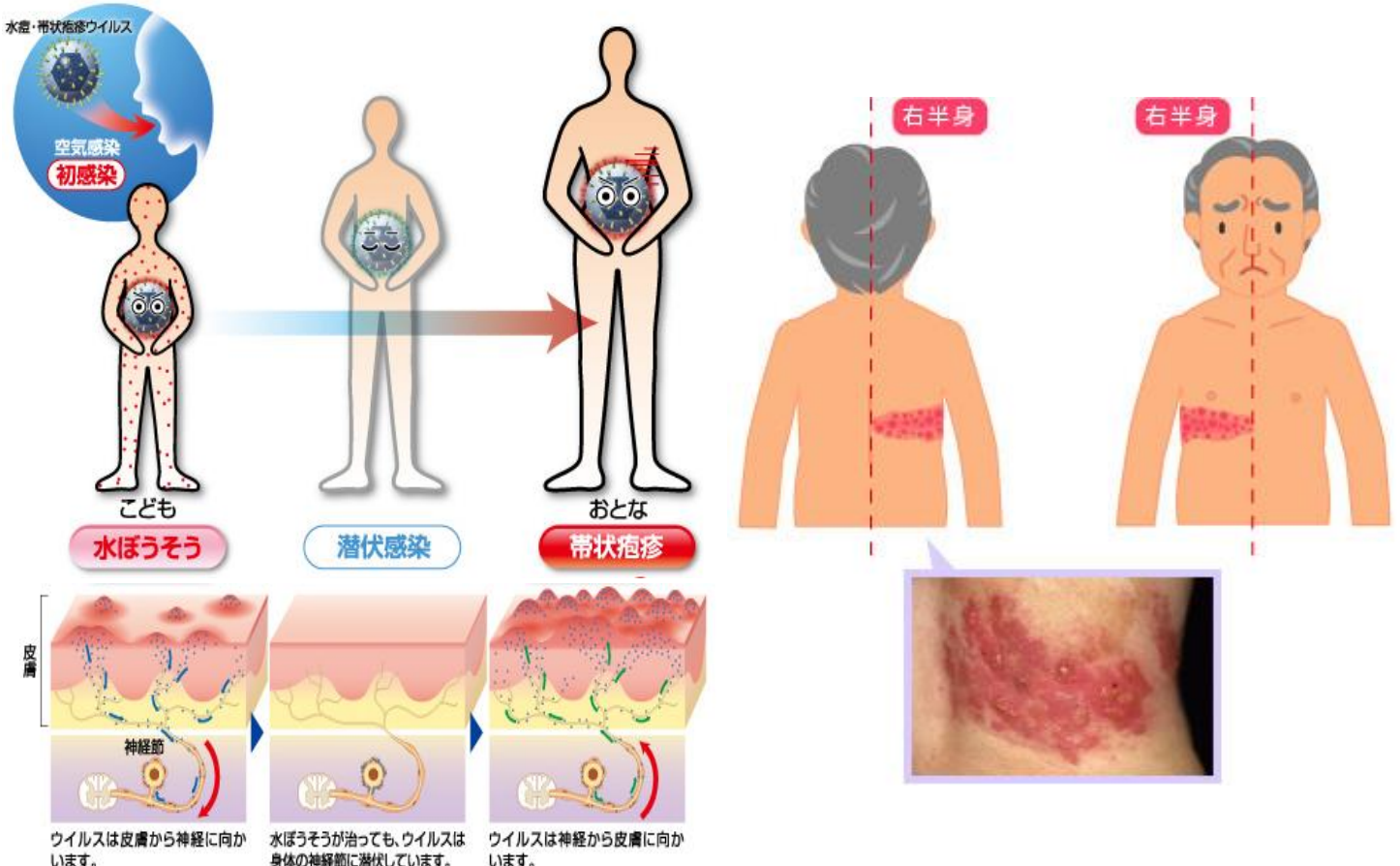
だな たけし  
産業医 田名 毅  
(首里城下町クリニック)

産業医だよりは、当院における地域むけ医療講演会の内容を抜粋してお伝えしています。今回は「带状疱疹の痛みの治療～早期対応の重要性～」というタイトルで、おもろまちメディカルセンター麻酔科部長・ペインクリニックの加治佐 淳一先生にご講演いただきました。先生からはペインクリニックの役割にはじまり、病気が起こる仕組み、症状、そしてその治療方法、なかでもブロック注射による治療の詳細までお話いただきました。ここではご講演の内容を要約して紹介します。

「痛み」は人間が生活していく上でなくてはならないものですが、長く持続すると身体にとっても有害なストレスになります。ペインクリニックでは薬物療法や神経ブロック療法を用いて、痛みを和らげて、平穏な日常を送ることを目標としています。

## 1) 带状疱疹とは

身体の左右どちらか一方に、痛みと、発疹が带状（おびじょう）にあらわれる病気です。水疱瘡（みずぼうそう）・带状疱疹ウイルスによって起こります。水疱瘡にかかったことのある人は、誰でも発症する可能性があり日本人の3人に1人が経験すると言われています。



## 2) 帯状疱疹後神経痛

水泡は抗ウイルス薬により改善しますが、問題はその後残る「帯状疱疹後神経痛」です。発症して1か月以上たっても激しい痛みだけが続く状態をいいます。6か月後でも15-25%の人が痛みが残るとされています。

### ①症状

- ・間欠的な痛み（発作痛）
- ・ヒリヒリする、チカチカする、ズキズキする痛み
- ・針で刺すような痛み
- ・身体が絞られるような痛み
- ・腫れたような感じ
- ・重たい感じ
- ・灼熱痛（持続的な焼けるような痛み）
- ・電撃痛（電気が走るような痛み）



### ②帯状疱疹後神経痛になりやすい人

- ・高齢者（50歳以上）
- ・帯状疱疹の初期症状が重症  
ひどい皮疹・激しい痛み
- ・触れただけの刺激を痛みとして感じる（アロペニア）
- ・感覚が低下している（知覚低下）
- ・免疫力が低下している（がん治療中の場合も）
- ・糖尿病の人

### ③治療

第一の治療は、抗ウイルス薬の投与です。発症3日以内に開始しないと効果が落ちるようですので、帯状疱疹かなと思ったら早期診断・早期治療が重要です。発症のきっかけは、疲労、ストレスなどですので、「心と身体の十分な休息も必要！」とされています。

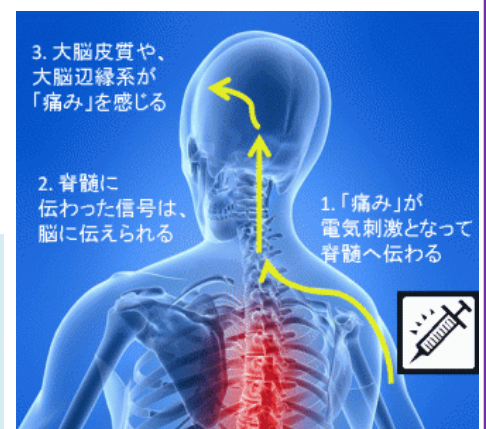
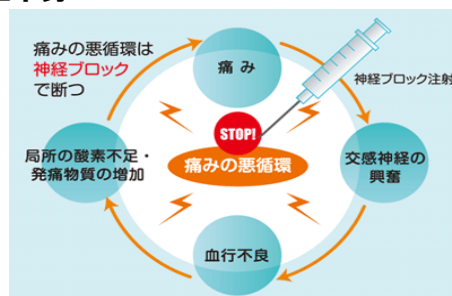
## 3) 帯状疱疹の痛みの薬物治療

皮膚の変化のみにとらわれずに、帯状疱疹後神経痛への移行を予防することを心掛けないといけません。抗ウイルス薬を服用すると同時に適切に痛みの治療を開始することも重要です。

痛みの特徴から急性期の痛みなのか神経障害性疼痛が出てきているのかを判断して治療を考えます。急性期の痛みには副作用の少ないアセトアミノフェン（かぜ、インフルエンザなどで処方される解熱剤）が高齢者でも安心して服用してもらえます。神経障害性疼痛には、俳優の武田鉄也さんがCMしているお薬（商品名リリカ）がよく使用されています。ただし、眠気、めまい、ふらつきなど副作用が出やすいので徐々に増やすことが重要です。そのほか神経障害性疼痛に抗うつ剤、オピオイド系鎮痛薬（医療用麻薬）を使用することもあります。

薬剤を使ってもなかなか痛みの悪循環が断ち切れないときは、神経ブロック治療を行います。神経ブロックとは、痛みを起こしている神経の近くに局所麻酔を注射して痛みの刺激を遮断（ブロック）する方法です。痛みが起こる場所によって、いくつかの注射方法があります。

- ・星状神経節ブロック…顔や頭を含む上半身
- ・硬膜外ブロック…頸部から下肢
- ・三叉神経ブロック…顔面から頭頂部
- ・腕神経叢ブロック…肩や腕
- ・神経根ブロック



## 4) 帯状疱疹の予防

日常生活・・・十分な休養、栄養、ストレス解消

ワクチン・・・水痘ワクチンが有効、発症を半分に減らし、痛みの確立を1/3に減らすとされています。

自費で1万円かかります。



## 第 162 回 首里城下町クリニック 『地域むけ医療講演会』

日 時: **平成 29 年 1 月 11 日(水) 19:00~20:30**

テーマ: **高齢者の生活習慣病を考える  
~当院の長寿アンケートを参考に~**

医療法人麻の会 首里城下町クリニック  
医師 田名 毅

その他クリニックに関しては HP をご覧ください <http://www.shuri-jc.jp>

首里城下町クリニック 『働く人健康支援室』 は、



産業医・内科医  
高血圧が専門です  
田名 毅

ストレスチェックで 高ストレス者と判定された方  
結果をご説明します。お気軽に面談を！

あなたの **相談窓口** です！



保健師・産業カウンセラー  
認定産業看護師 田名彩子

### 相談窓口

産業医は、あなたの職場とそこで働く人々の心とからだの健康を支援します。

- ★訪問日を設けている事業所の職員は、お気軽に訪問日をご活用下さい。
- ★クリニック内の『働く人健康支援室』では健康相談を行っています。  
事前にお電話の上、いらしてください。
- ★クリニック内で産業医との面談は診療の合間となりますが可能です。  
事前にお電話くださり働く人健康支援室で“産業医との面談”とお声掛けください。診察や検査の必要がない限りは無料です。
- ★その他、電話やメール相談も随時行っています。

暫く  
産休・育児休暇に  
入ります！



保健師・産業カウンセラー  
キャリアカウンセラー  
與儀雅代



看護師・衛生管理者  
糖尿病療養指導士 新垣朋子



認定産業看護師  
山城愛子



### 連絡先

首里城下町クリニック 働く人健康支援室  
098-885-5000  
携帯 070-5814-0065 (由名彩子)  
メール [saiko@biscuit.ocn.ne.jp](mailto:saiko@biscuit.ocn.ne.jp)

プライバシーは守ります。  
お気軽にご利用下さい！